

Verizon

4G 通信のリーダーが、Operations Orchestration (OO) と Server Automation (SA) を活用して監査を自動化。

概要

Verizon Wireless は、米国で最大規模の信頼性の高い 4G LTE ネットワーク事業者で、2014 年の収益は 876 億ドルです。

課題

革新的なマーケットリーダーである Verizon Wireless は、ネットワークの品質、ビジネスの俊敏性、競争力、顧客重視を継続的に改善することに取り組んでいます。このため、IT Cloud Services (ITCS) グループには、コンプライアンスへのシームレスな対応と、社内システム管理者やアプリケーションチームへのコスト効率の良いサービスが求められています。ここ数年、Mapes 氏のツールサブグループは、PCI と SOX (サーベンスオクスリー法) のセキュリティ要件への準拠の自動化に注力してきました。これまで、システム管理チームは独自のスクリプトを書いており、この時間と手間のかかるプロセスを

チーム間で重複して実施していました。監査官やコンサルタントと頻繁に、長時間のやりとりをしていました。そのプロセスは非常に複雑だったため、すべてのシステムチェックを実施することは不可能でした。このため、ランダムに選んだシステムサブセットについて、部分的なチェックをしていました。ビジネスの成長と俊敏性が求められるなか、このような手作業を持続することはできなくなりました。

ソリューション

Operations Orchestration (OO)、Server Automation (SA)、Universal Discovery、Live Network を活用して、サーバーの自動化を強化しました。OO により、IT のルーチン作業が自動化されました。Micro Focus は、Verizon の複数の OS と仮想化プラットフォームに、プラットフォームに依存しない柔軟性と優れた拡張性を提供しています。同社が使用しているのは、Network Automation、Network Node Manager i、Micro Focus® LoadRunner、Micro Focus SiteScope、Micro Focus Performance Manager、ProLiant サーバーです。現在 Storage Essentials の POC が進行中で、今後 Micro Focus Operations Bridge および Operations Manager i (OMi) を導入する予定です。Verizon は、クローズドループインシデントプロセス (CLIP) を活用して、Micro Focus ソリューション全体のプロセスを統合したいと考えています。同社は現在、Cloud Service Automation (CSA) と Server Automation によるプライベートクラウドの活用を進めています。

「集約化と自動化が実現しました。人的エラーと作業の重複が減ったうえ、トラッキング、レポート、トレンドの把握ができるようになりました。プラットフォーム全体で、ビジネス上の価値を高めながら効率的にコンプライアンスを管理しています。」

CHRISTOPHER MAPES氏

Technical Staff, IT Cloud Services
Verizon




概要

■ 業界

電気通信業

■ 所在地

米国

■ 課題

Verizon Wireless は、ネットワークの品質、ビジネスの俊敏性、競争力、顧客重視の継続的な改善に取り組んでいます。

■ 製品とソリューション

データセンターの自動化
Server Automation と Operations Orchestration

■ 成果

- + OO により 5 年間にわたって 3500 万ドル相当の効率性向上を達成
- + 9 か月かかっていた 10,000 台のサーバーへの Universal Discovery のデプロイメントを 6 週間に短縮
- + 標準化された自動プロセスにより、エラーや差異、作業の重複を排除
- + MTTR を数時間から数分、数秒に短縮

お問い合わせ先：
www.microfocus.com

成果

Micro Focus の採用により Verizon Wireless が実現した成果は次のとおりです。

- OO により 5 年間にわたって 3500 万ドル相当の効率性向上を達成
- 9 か月かかっていた 10,000 台のサーバーへの Universal Discovery のデプロイメントを 6 週間に短縮
- 標準化された自動プロセスにより、エラーや差異、作業の重複を排除
- MTTR を数時間から数分、数秒に短縮
- 毎月 8,000 ～ 9,000 フローの実行
- スケールメリットによるコストの削減
- IT スタッフの時間をより価値の高いプロジェクトに集中

Verizon は、Micro Focus ツールを使用することで継続的に以下のようなメリットを得ています。

- 四半期ごとに一部のシステムチェックではなくすべてのシステムチェックを実行

詳細情報はこちら：

<https://software.microfocus.com/products>

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp